



会派15人でスタート オール信州でみらいに新風を!



- 吉川彰一 (財務委員長)
- 花岡賢一 (副広報企画委員長)
- 石和 大 (幹事長)
- 今井愛郎 (副広報企画委員長)
- 小島康晴 (副代表)
- 堀場秀孝 (副政務調査会長)
- 高橋 宏 (顧問)
- 小林東一郎 (政務調査会長)
- 下沢順一郎 (代表)
- 荒井武志 (広報企画委員長)
- 竹内久幸 (相談役)
- 埋橋茂人 (副政策審議会長)
- 山岸喜昭 (副代表)
- 寺沢功希 (副政務調査会長)
- 依田明善 (幹事長代理・政策審議会長)

5月臨時会

改選後初めての議会である5月臨時会が5月11日から14日まで開かれ、議長・副議長の選挙、議会運営委員会及び各常任委員会の委員・正副委員長の選任が行われました。小島康晴副代表は、選挙戦の結果副議長に当選しました。

高橋宏顧問は、地方自治法の規定により年長議員として臨時議長に就任しその任を果たしました。

常任委員会 (○委員長 ○副委員長)			
総務企画警察	竹内久幸	下沢順一郎	○小林東一郎
県民文化健康福祉	石和 大	花岡賢一	
環境産業観光	堀場秀孝	埋橋茂人	
農政林務	高橋 宏	○荒井武志	
危機管理建設	○山岸喜昭	依田明善	寺沢功希
文教企業	吉川彰一	○今井愛郎	
議会運営	高橋 宏	石和 大	○埋橋茂人
決算特別	下沢順一郎	○依田明善	寺沢功希

小島副代表 副議長に就任



5月臨時会で、我が会派の小島副代表が副議長選挙に立候補し、一騎打ちの選挙戦で第93代副議長に就任しました。立候補者の所信表明会

で小島副代表は、「議長をしっかりと補佐し、県議会への県民の信頼を高めるとともに、議会の広報委員長として積極的な広報広聴活動を展開していく。定数や選挙区の見直しなど議会改革は待ったなしだ。」と、力強く決意表明しました。

6月定例会 新人議員4名が はつらつと一般質問

6月定例会県議会は、6月25日に開会し7月10日までの16日間の会期で開催されました。

一般質問には31名が立ち、当会派では新人4名を含む10名が県政課題について論戦を挑みまし

新人4名は一般質問2

多様な県民意見を県政に反映させるため、「県政改革の理念を共有し、

県民の皆様には、ご意見・ご提言を賜りますようお願い申し上げます。

ごあいさつ

会派代表 下沢順一郎

県政に常に新しい風を送り、未来の信州を創っていく」という基本理念のもと15名の議員が集い、ここに「信州・新風・みらい」を結成いたしました。

私たちは、県民の皆様を取り巻く諸課題について県民目線で提言を行い、チェック機能を果たすとともに、産業振興や雇用、福祉・医療・教育など生活者視点の県政実現に着実に取り組んでまいります。

県政対話集会在松本養護学校

6月18日に「中信地区特別支援学校再編整備計画(案)」が公表されたことから、7月13日松本養護学校で会派による県政対話集會を開催しました。

集會には在学児童・生徒の保護者や関係者など30名余りに参加いただき中で、延べ17名の皆様から貴重なご質問やご意見をいただきました。

「生の声を聞きに来てくれてありがたい」と感謝の声をいただき、一方、「これからも実際に足を運んで、ともに当事者意識を共有して欲しい」「就労移行もしっかり対応して欲しい」など切実な要請・要望をいただきました。このような現場での対話による意識共有が今後の一体感につながっていくという学びの場となりました。

一方、築40年余を経過する木造校舎は、寄宿舎を含め老朽化が激しいこと、グラウンドにプレハブ校舎を増築しているなど教育環境の改善を痛感しました。

議会改革 西沢議長に 申し入れ

5月臨時会で就任した西沢正隆議長に対し我が会派は、議会改革を中心とする「当面する議会運営に関する提言の申し入れ」を早速5月13日に行いました。

主に、議員定数や選挙区の見直しを進めるための「検討会」を早期に設置すること、正副議長任期を2年にすること、「議会改革調査会」を設置することなどを申し入れました。

県政対話集会在松本養護学校



参加者の発言に耳を傾ける(7/13)